



有佐小だより

令和5年3月22日

第8号

文責 岩見 浩史

最後の思い出づくり（お別れ遠足）

3月9日（木）に6年生との最後の思い出づくりの機会となるお別れ遠足を実施しました。当日は朝から小雨が降り、その後も昼過ぎに雨が降る予報でしたので、予定を1時間繰り上げて学校を出発しました。

目的地の鏡ヶ池公園に到着後、4・5年生の運営委員の進行で6年生を送る会を行いました。

まず、全校児童が入り交じって〇×クイズやじゃんけん列車を楽しみました。「有佐小学校の子どもたちの良いところは、学年や男女に関係なく仲良く活動できるところだなあ」と改めて感じる、全員が1つになった活動でした。

つぎに、各学年からそれぞれ6年生へお祝いのメッセージが発表された後、最後に6年生が下級生へ感謝の言葉や卒業に当たっての決意を述べました。どの学年も、事前にしっかり準備をし工夫された、とてもほほえましく楽しい発表でした。

その後、予定より早く公園に来たので、昼食の前に自由時間をとりました。朝の雨の影響もほとんどなく、子どもたちは友達と遊具で遊んだり、おにごっこをしたりして、楽しい時間をすごしていました。

そして、待ちに待った昼食の時間、新型コロナウイルス感染症のため、これまでは学校にもどってから昼食としてきましたが、3年ぶりに外で友達とお弁当を広げることができました。広々とした公園でいただくお弁当の味は、きっと格別だったことでしょう。6年生にとっても、いい思い出となったことと思います。

行き帰りには、たくさんのお見守り隊の方々に道路を安全に渡していただきました。校外での活動を安心して実施できるのは、地域の方々のご支援のおかげと大変感謝しております。ありがとうございました。



スクールサポーターに感謝！

今年度も地域や保護者の方からスクールサポーターを募り、朝自習のお手伝いや読み聞かせ、ミシン指導の補助、傷んだ本の修理、校庭の樹木の剪定や草払い等、いろいろな活動に参加していただきました。子どもたちの学習や教育環境の充実につながっていることに感謝しています。今年初めて読み聞かせを体験した方から「最初は子どもたちとどう接すればいいかわからず緊張しましたが、子ども



たちが可愛くて、どんどん楽しみになってきました。」と仰っていただきました。来年度もたくさんの方に参加していただけるとうれしいです。

PTA役員引継ぎ

3月6日（月）にPTA新旧五役会が開かれ、役員の引継ぎが行われました。今年度も新型コロナの影響で様々な制約があり、旧役員の皆様にはご苦勞もあったことと思います。本当にありがとうございました。また、令和5年度の役員の皆様にも、これから大変お世話になります。子どもたちのために、よろしく願いいたします。

